

各 位

不動産投資信託証券発行者名
 積水ハウス・リート投資法人
 代表者名 執行役員 木田 敦 宏
 (コード番号：3309)

資産運用会社名
 積水ハウス・アセットマネジメント株式会社
 代表者名 代表取締役社長 阿 部 亨
 問合せ先 IR部長 齋 藤 孝 一
 TEL. 03-6447-4870 (代表)

保有物件における再生可能エネルギー由来電力の導入に関するお知らせ
(ガーデンシティ品川御殿山)

積水ハウス・リート投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本投資法人が保有する「ガーデンシティ品川御殿山」(以下「本物件」といいます。)において、再生可能エネルギー由来の電力を導入(以下「本取組み」といいます。)することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本取組みの概要

物件番号	物件名	電力供給会社	電力供給開始日
0-001	ガーデンシティ品川御殿山	E N E O S株式会社	2022年9月1日

本取組みは、本物件における電力需給契約について、ENEOS株式会社が提供する「CO₂フリー電力メニュー」に切り替える(以下「本契約」といいます。)ことにより、本物件の電力使用によるCO₂排出量を実質ゼロとするものです。本契約においては、電力供給会社が購入する石油火力等により発電された電気の使用と、非化石電源からつくられた電気における環境価値を証明する「トラッキング付非化石証書」を組み合わせることで実質的に再生可能エネルギー由来の電力を調達し、CO₂排出係数をゼロとすることが企図されています。

2. 本取組みの理由

本投資法人は、ESG(環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance))へ配慮した不動産投資運用を通じて持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。

本投資法人は、気候変動への対応推進をマテリアリティ(重要課題)の一つとして位置付け、ポートフォリオのCO₂排出原単位を2030年度までに2018年度比50%削減することを目標(KPI)としています。本取組みにより、ポートフォリオのCO₂排出原単位の削減が見込まれることから実施するものです。

【関連するSDGs】


3. 本投資法人の今後の対応

本投資法人は、ESG への取組みが社会的にも求められるなか、カーボンニュートラルへの意識の高まりによる入居者・テナントの需要変化への対応を事業機会と認識しています。今後も CO₂ 排出量の削減に向けた様々な取組みを推進することで、脱炭素社会の実現に貢献するとともに、保有物件の資産価値及び企業価値の向上に向けて取り組んでいく方針です。

以 上

※ 本投資法人のウェブサイト：<https://sekisuihouse-reit.co.jp/>